

「単結晶X線構造解析 応用・実習編」

～shelxコマンドを用いてAlert-A, Bを回避しよう～

内容

おおよその構造は得られたが、checkcifでAlert-A, Bが残ってしまう。そんなデータにshelxコマンドを用いて「あと一步」追い込み、Alert-A, Bの回避を目指します

場所・日時

受講者と調整のうえ、決定(2017年度中)

おおよその流れ

1. 受講者がデータを用意する。(測定を行う)
2. 講師が測定データを預かり、前もって解析を行う。
3. 実際に解析したデータを用いて解析のポイント、効果的なshelxコマンドの解説を行う。

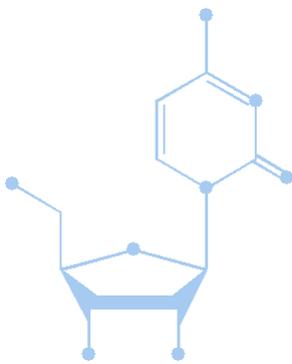
受講対象者

学内外の希望者(研究室単位) **先着2研究室**

1名のみ受講、学生のみでの受講等、参加形式は自由です

申込

下記担当者宛にメールにて申込ください。



岡山大学 自然生命科学研究支援センター
分析計測・極低温部門 分析計測分野 内線8747
本件担当 太田弘道 h-ota@cc.okayama-u.ac.jp
086-251-8747